# 藤沢東ロータリークラブ 週報

2018-2019

Rotary Club of Fujisawa East Weekly Report

☆会　長／村上 進　幹　事／梶浦 暁　例　会／毎週火曜日　12:30～

☆事務所／藤沢市南藤沢 9-6 シャレー藤沢 ５１０号室
TEL 0466-41-9191 FAX 0466-41-9192

☆例会場／湘南クリスタルホテル　藤沢市南藤沢 14-1 TEL 0466-28-2111


## 第 2039 回例会　2018 年 11 月 6 日（火）(天候) 雨　No.15

**点鐘**　クリスタルホテル 5F「ボンヌ・シャンス」
**開会**　Bonne Chance
**国家斉唱：君が代**
**ロータリーソング：「奉仕の理想」**
**４つのテスト：ＳＡＡ**
**藤沢東ロータリークラブの理念：幹事**
**ゲスト・スピーカー・ビジター紹介**
**渡場哲子様**　（ゆめちゃん食堂代表）
**高木直之様**　（かながわ湘南 RC）
**下里由香様**　（かながわ湘南 RC）
**岡本久様**
（2780 地区補助金配分・推進委員会　逗子 RC）
**奥山源一朗様**
（2780 地区補助金配分・推進委員会　葉山 RC）
**会食・懇談**

### -会長報告-

・今月はロータリーの活動について地区から講師を招き卓話をお願いしています。ロータリーの基礎を確認していただいて、それに則って明るく楽しいクラブ運営をしていきたい。

### -幹事報告-

・本日例会後、理事会をこの会場で行います。理事役員の皆様は、ご出席いただきますようよろしくお願い致します。
・湘南学園 PTA 地域清掃のお知らせ
日時：11 月 18 日(日)　9：00-　雨天開催
場所：学校法人　湘南学園中学校・高等学校
清掃終了後、PTA サークルに催しのほか、カフェテリアに昼食の用意がございます。
皆さんの参加をお待ちしております。

### -委員会報告-

・報告　林国際奉仕委員長

白河南ロータリークラブの方から、皆さんで召し上がって下さいとおまんじゅうを頂きました。ぜひ召しあがって下さい。

・「ロータリーの友」平成 30 年 11 月号要約
雑誌・R 情報　加藤委員長
・ゆめちゃん食堂への贈呈　社会奉仕委員会
・ラダックについて　国際奉仕委員会
・出席報告　出席委員会

### -会員＆配偶者誕生日-

**会員誕生日**
**11/2　横田佳代子会員**

・スマイル報告　スマイル委員会

出席報告

| 例会月日 | 総員（名） | 出席（名） | 欠席（名） | 出席率（%） | メークアップ（名） | 修正出席率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 月 6 日 | 37（34） | 23 | 14 | 67.65 | | . |
| 10 月 23 日 | 36（31） | 11 | 25 | 35.48 | 5 | 51.61 |

-卓話-

『ロータリー財団寄付について』
ロータリー財団プログラムと
寄付金運用の仕組み

岡本　久様
（第 2780 地区補助金配分・推進委員会）

奥山　源一朗様
（第 2780 地区補助金配分・推進委員会）

-次回例会案内-

11/13（火）通常例会

点鐘
閉会

-委員会報告-

ロータリーの友　平成 30 年 11 月号抜粋
加藤 信忠　雑誌・R 情報委員長

RI 会長　バリー・ラシン氏のメッセージです。

ロータリアンの皆さま

今からもう３０年も前の６月上旬のある日、私はラスベガスへ出張することになりました。ロータリーに入会して６年目で、例会は欠かさず出席しクラブ幹事を努め、クラブの仲間とも皆知り合い、熱心に活動していました。ロータリーについては、未だ、私にとっては、そこらの慈善団体の一組織ぐらいにしか思っていませんでした。だから国際大会などと言う大袈裟なことでなく、行って見るかと言う軽い気もちで出席しましたが、それがラスベガスで、ロータリーの国際大会だと言うことを聞きました。この経験が私の人生を変えることなど露知らず登録して、登録料を払いました。その国際大会の会場に一歩足を入れると、あっと息を飲みました。グローバルな団体とは聞いてはおりましたがその盛大の中に、その一員として、その集まった仲間の多いのにはびっくりしました。これが私のロータリークラブの見方というか、考え方の変わった理由です。そうして毎年国際大会に出席するたびに新たなインスピレーションを得ております。2019 年 6 月、世界中のロータリアンがハンブルグに集結し第 110 回ロータリークラブ国際大会で一生の思い出を作りましょう。

ハンブルグはドイツを世界に結びつける港町で何世紀も前から経済文化の中心地です。毎年国際大会に参加している人ならハンブルグで友情とインスピレーションを見つけるチャンスを見逃すまい。12 月 15 日までに登録すれば、早朝割引が適用されます。この国際大会、皆様のロータリーでの旅路を導くインスピレーションになりますように。

８ページです。ロータリー財団管理委員会は、今どうなっているか、これからどうしたらよいかという標題です。
2016 年-20 年度の財団管理委員　浦和東 RC 北清治会員からの詳細の報告です。
日本から、私が管理委員に任命され任期４年で三年目になります。財団委員会では世界レベルで様々なことが討議されます。「世界で良いことをするための大切な寄付金を DDF といいます。管理委員長が掲げている、その使いみちの優先項目として、４つの使い道がまず決まっております。「ポリオの撲滅・重点分野・世界で良いことをする・経済と地域の発展」を通じて DDF の活用の方法を検討していただければとおもっています。
10 ページです。現場の「声」「寄付が原資の補助金を有効利用し、行動しましょう。
「未来の夢計画」試験地区として原資の補助金を有効利用し行動します。第 2580 地区補助金委員長セントラルパークロータリークラブ松林茂会員が、問題提起と今後の課題でとして、そこで 2018 年度から 19 年度に向けて補助金カウンセリングをはじめました。目標ができて、それではどうしょうか、考え方を絞る。
14 ページです。
「四つの「テスト」に照らした平和の構築
　ロータリー学友　林健太郎氏
「未来の夢計画」　ミャンマーに八角という植物がある、横の囲いの欄の中に絵で説明してあります、八角からシキミ酸がでてタミフルというインフルエンザの治療薬が取れるそうです。
グローバル社会においては何が起こるかわからない。感染力や拡散力だけではない突然変異に因るウイルスが世に現れるかもしれない。そんなことで、この八角の苗木を植えよう。これが人道問題へのアプローチとしての八角平和計画です。ロータリアンが平和の苗木として、誇りの株を見に来てください。2013 年にミャンマーのムトンに設営された、八角の植林計画です。
16 ページです。世界５大陸から 10 人が来日という・・・ロータリ平和フェローです。
９月 15 日東京学士会館でロータリー平和フェローたちのオリエンテーションが開催されました。尤も、ロータリー平和センターは、ポールハリスの没後50周年を記念して作られたプログラムです。持続可能な平和の構築をビジョンとして掲げ、平和構築、紛争解決、紛争予防に貢献できる平和構築者の世界的ネットワークを築くために 2002 年度にスタートしました。現在では世界６カ国７つの大学に平和センターが設置されていますが、そのうちのひとつが国際基督教大学です。
今年は 10 人の平和フェローが入学して国際問題を研究して修士の学位を取ります。今回のオリエンテーションでは８月に来日した平和フェローが初めて一堂に会しましたので、日本語でのプレゼンテーションがありました。毎年平和フェローが入学して博士の過程に入り平和の研鑽をします。
18 ページです。「ポリオ撲滅のガイド」ポリオの歴史が詳細です。
28 ページ　ロータリアンに学ぶ奉仕の心
インターアクトの紹介です。高校の部活です。
30 ページ。世界で行動するロータリアンです。ペルー・アメリカ・チュニジア・オーストラリア・ケニアなどの仲間の活動か見られます。
３２ページは米山親善大使のご紹介です。モンゴル・韓国で御覧ください。素晴らしい美人たちです。

・ゆめちゃん食堂への贈呈　　社会奉仕委員会
**渡場哲子様**　（ゆめちゃん食堂代表）

子供が一人でも、子供同士でも安心していける食堂。子育てを頑張っているお母さん、お父さんが気分転換ができ、ホッとできる食堂。地域の大人と子供たちの世代間交流ができる食堂。という三つを掲げて活動していきたいと思っております。このたびは、自分たちでは、なかなか用意できないものを寄付していただきました。
ありがとうございました。

・ラダックについて　　国際奉仕委員会
**下里由香様**　（かながわ湘南 RC）

かながわ湘南 RC の下里です。昨年横田さんからラダックのほうに一緒に行きませんかとお誘いいただき、貴重な体験をさせていただきました。今日は、当クラブの創立会長の高木さんから報告をさせていただきます。写真も高木さんが撮ったものでお話と写真とお楽しみいただけると思います。

**高木直之様**　（かながわ湘南 RC）

1987-1988 財団奨学金で留学させていただきました、今年は３名の方が留学します。今日お見せするプロジェクトもロータリー財団への寄付で可能になったものですので、寄付がどのように使われるのかを御覧に入れることができると思います。

**•ニューデリーRC と 2780 地区のグローバル補助金を使ったプロジェクト。**

・受益者
ラダックの 86 名の成人女性
・学習項目
ボーティー語（チベット仏教の経典）の読み書き
ラダック語の読み書き
数字と簡単な算数
英語のアルファベット
ミシン/編み物（友愛センター）
・「平等」「友愛」「平和」３つの識字センター
・2015 年８月に開所式視察
・2017 年８月再度訪問

2018~2019 年度
RI 会長　Barry Rassion
バリー・ラシン　氏
RI テーマ
BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

Rotary　インスピレーションになろう

-出席報告-

大野出席委員長

最近はだいぶ寒くなってきまして、風邪をひいている方もかなり見受けられるようになっています。健康の方に十分気を付けてください。また来週もご協力お願いします。

-会員誕生日-

横田佳代子会員

お誕生日おめでとうございます。

-スマイル-

石井スマイル委員長

**【葉山 RC　奥山源一朗様】**
**【逗子 RC　岡本久様】**
**（第 2780 地区補助金配分・推進委員）**
本日、卓話よろしくお願い致します。
**【石井博　会員】**
第 2780 地区補助金配分・推進委員会
岡本久様、奥山源一朗様、
今日の卓話よろしくお願いいたします。
**【横田佳代子　会員】**
喬木直之かながわ湘南ロータリークラブ創立会長、下里由香元会長、昨年はラダック女性識字教育の視察ありがとうございました。グローバルプロジェクトにあたりお二人に御指導頂きました。誕生祝いありがとうございました。母も 107 歳で元気です。
**【鈴木利雄　会員】**
岡本・奥山様
卓話よろしくお願い致します。
**【小柴智彦　会員】**
地区財団委員会　岡本久様　奥山源一朗様
本日の卓話よろしくお願いします。
高木様　先日の財団奨学生選考試験ありがとうございました。

## 2018-2019　村上年度活動計画

1. 仲間を増やそう。
2. 長く続けられる奉仕活動を探そう。
3. みなさんに我々の活動を知ってもらおう。

地区補助金説明資料

# ロータリー財団プログラムと寄付金運用の仕組み

藤沢東ロータリークラブ
平成30年11月6日（火）
2780地区ロータリー財団　補助金配分・推進委員会
奥山源一朗、岡本久

## 2018-19年度財団委員会の組織体制

地区ロータリー財団委員会
委員長　田中賢三（茅ヶ崎）

財団補助金委員会
委員長　三宅謙（逗子）

| 補助金配分・推進委員会 | 平和フェロー・奨学金・VTT委員会 | 財団補助金管理委員会 |
|---|---|---|
| 委員長　吉野龍彦（平塚湘南） | 委員長　小柴誠彦（藤沢東） | 委員長　田所健二（相模原大野） |
| [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 補助金配分・推進委員会のメンバー

委員長　吉野龍彦（平塚湘南）
副委員長　金沢邦光（相模原南）補助金配分・推進担当
副委員長　富田桂司（茅ヶ崎）補助金配分・推進担当
委員　岡本　久（逗子）
奥山源一朗（葉山）
神崎　進（厚木県央）
小笠原（秦野中）
川井俊幸（相模原）
柴田直明（小田原北）
担当副幹事　城田英範（茅ヶ崎湘南）

## 補助金配分・推進委員会の役割

- 申請者の派遣による寄付の役割並びに財団の理解
- 補助金申請に関する広報及び募集
- 補助金管理セミナーの開催
- 補助金管理セミナー終了書の作成及び交付
- 補助金説明会の開催及び申請支援
- 選考マニュアルの確認及び見直し
- 地区補助金プロジェクトの選考及び配分
- グローバル補助金の事前相談
- グローバル補助金のオンライン申請支援

## 寄付金の種類と特徴

- 年次寄付
使い道を指定しない寄付。寄付額の50%が、3年後に、国際財団活動資金（WF）として、財団の管理下に置かれ、残り50%が地区財団活動資金（DDF）として、地区の裁量の下に活用される。
- 使途指定寄付
あらかじめ使い道を決めた寄付。ポリオプラスがその代表的例。
- 恒久基金寄付
寄付金は原則として使用せず基金として積み立てておく。運用収益のみが3年後に使用される。恒久基金に少なくとも米貨1,000ドルを寄付。

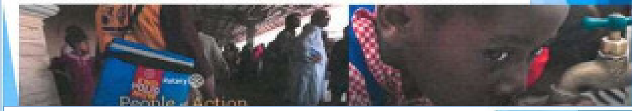
## ロータリー財団とは

第2780地区 2018-19年度 ロータリー財団委員会

1917年、当時の会長アーチ・クランフが「世界でよいことをする」ための基金をつくるというビジョンを発表し、26ドル50セントの寄付でスタートしました。
ロータリー財団の正式名称は、**「国際ロータリーのロータリー財団」**です。
ロータリーが、世界の人々の間に相互理解を推進し世界的影響力のある組織としてその目的を果たすためには複数のクラブが協力し、大規模そして効果的な奉仕プログラムを実現する必要性を求められました。そのために、国際ロータリーの活動を補完する機関、援助機関としてロータリー財団が役割を担っています。

2007年規定審議会で、国際ロータリー理事会からあらためて次のようなロータリー財団の使命、標語、優先事項に関する決議が提出され、採択されました。

■ロータリー財団の使命
ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。
■標語
「世界でよいことをしよう（Doing good in the world）」
■ロータリー財団のプログラム
財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。




2013年7月よりロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。
① 財団のプログラムと運営の簡素化
② 世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞る
③ 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
④ 意思決定権をさらに地区に移行する
⑤ ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

■新しく導入された財団プログラム
1. **地区補助金**：クラブと地区がロータリー財団の使命を支え、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取組むための補助金（プロジェクト・奨学金）

2. **グローバル補助金**：財団の使命に関連する6つの重点分野において、多大な影響をもたらす大規模な国際的なプロジェクトに取り組むための補助金（プロジェクト・奨学金）平和と紛争予防／紛争解決・母子の健康・疾病予防と治療・基本的教育と識字率向上 水と衛生・経済と地域社会の発展

3. **パッケージ・グラント**：ロータリー財団と戦略パートナーが立案した活動の枠組みの中でクラブや地区がプロジェクトを実施するもので、国際財団活動資金と戦略パートナーから資金が提供される補助金

4. **ロータリー平和センタープログラム**：国際関係、平和研究、紛争解決などの関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に、ロータリー平和フェローシップ（奨学金）を提供するプログラム

5. **ポリオ・プラス・プログラム**：ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして同時追放を目的としたプログラムでしたが、現在ではポリオの撲滅を世界的に証明し、野生ポリオ・ウイルスの世界的撲滅を証明することが国際ロータリーの最優先事項となり、「プラス」は20年を超える世界的なポリオ撲滅運動のもたらした遺産のことを指しています。

創立以来100年間、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供し、人道的プロジェクトそして世界平和をもたらす人材育成に取り組んできました。

**「年間1人200ドル以上の年次寄付、1クラブ1,000ドル以上の恒久基金、ポリオプラスに1人40ドル以上」**のご寄付をお願いします。

皆様からのご寄付は、シェアシステムという仕組みを通じて、3年後に補助金・奨学金に生まれ変わり、世界で最も支援が必要とされる人道的ニーズは何かを考え、長期的な変化をもたらすために、6つの分野に重点を置いたロータリーの活動を支援し、ポリオ撲滅への取り組みなど、世界中の地域社会を少しずつ変えていく活動に大切に活用されています。

## シェアシステムとは

2780地区のロータリアンからご寄付頂いた"年次基金"と"恒久基金"は、ロータリー財団で3年間運用後、シェアシステムにより"年次基金"と"恒久基金の運用益"が財団活動資金として地区に配分されます。

- 100：3年前の年次寄付＋恒久基金の運用益
  - 50%：地区財団活動資金（DDF）
    - 25%：地区補助金（DG）
    - 25%：グローバル補助金（GG）
      - ＋ 前年度DDF繰越金：前年度の未使用DDFは次年度のGGとして繰越
  - 50%：国際財団活動資金（WF）
    - 25%：グローバル補助金に同額支給

2019-20年度ロータリー財団の補助金

2016-17年度（在籍月バナー年度）2780地区からロータリー財団への寄付金（年次寄付）
合計409,914ドル+3年前の恒久基金運用益（未定）

50%：地区財団活動資金［DDF］204,957ドル
- 地区補助金［DG］（DDFの50%が上限）102,478ドル
- グローバル補助金［GG］102,479ドル
- 繰越金 31,230ドル

50%：国際財団活動資金［WF］204,957ドル
GGと同額または90%

| | |
|---|---|
| 地区奨学金 | 10,000ドル |
| クラブ奉仕プロジェクト | 90,000ドル |
| 管理運営費 | 500ドル |
| 計 | 100,300ドル |
| 予備費 | 1,778ドル |

| | |
|---|---|
| ロータリー奨学金 | GG:34,000(2人)+WF:34,000ドル |
| GGプロジェクト(VTT) | GG:40,000(2人)+WF:38,000ドル |
| GGプロジェクト | GG:20,000+WF:19,000ドル |
| 平和センター | GG:25,000ドル |
| ポリオ・プラス | GG:10,000ドル |
| 計 | GG:129,000+WF:91,000ドル |
| 予備費 | GG:4,712ドル |

## 補助金の種類と特徴

| | | |
|---|---|---|
| 種類 | 地区補助金（DG:District Grants） | グローバル補助金（GG:Global Grants） |
| 決定機関 | 地区財団委員会 | ロータリー財団 |
| 対象 | 地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援。 | ロータリーの6の重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援。 |
| 活動の種類 | 地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動<br>・人道的プロジェクト<br>・地区奨学金<br>・青少年プログラム<br>・専門職業を持つ人々からなる職業研修チームの派遣 | ・人道的プロジェクト<br>・奨学金：大学院レベルの留学<br>・職業研修チーム（VTT）：専門職業に関する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣 |
| 支給額及び支給方法 | 地区に一括して補助金が支払われた後、地区がクラブに資金を供給。<br>一般応募（申請額が50万円以下）<br>特別応募（申請額が50万円～100万円未満） | 予算10,000ドル以上のプロジェクトが対象。 |
| 条件 | 実施年度の5月10日までに活動が完了するもので、国内国外を問わない。 | 実施国にてパートナーとなるロータリークラブと連携して実施するプロジェクト。 |